

大正 9 年		だい こくせいちょうさ じんこう	※大正12年 関東大震災
13	・第1回国勢調査。県人口136万人。	とうきょうでん か にい ごう きん でつ せいぞう	
14	・東京電化小野新町工場（合金鉄製造。のちに鉄興社）。	でつこうしゃ	
昭和 3 年	・鉄興社ができた。	にい かどさわ みはるかん のりあい	
16	・小野新町-門沢-三春間の乗合自動車走る。	こくみんがんこう か	※太平洋戦争（昭和16～21年）
21	・小学校が「国民学校」と名前が変わった。	てつこうしゃ にい ちんぎんねあ たそうぎ	
	・鉄興社小野新町工場で賃金値上げその他で争議。	けんぱうこうふ	※日本国憲法公布
	・新制中学校ができた。	しんせい	
22	・飯豊村立飯豊中学校浮金分室（浮金中の前身）ができた。	いいとよそんりついとよ うきがね うきがね ゼンシン	
	・福島県立田村農蚕学校（小野高の前身）ができた。	ふくしまけんりつ たむらのうさん ゼンシン	
29	・国民健康保険直営公立小野新町地方総合病院（今の総合病院の前身）ができた。	こくみんけんこうほけんちょくえいこうりつ にい ちほうそう こうびょういん そごう ごういん ゼンシン	
30	・小野新町、飯豊村、夏井村が合併し、「小野町」になった。	にい いいとよ なつ い がっべい	
	・大字北田原井が大字夏井になった。	おおあざきた はらい おおあざなつ	
31	・町村合併により「小野新町高等学校」が、「福島県立小野高等学校」と改称した。	ちょうそんがいへい にい こうとう ふくしまけんりつ こうとう かいしょう	
	・福島交通小野営業所ができた。	かぶしきかいしゃでつこうしゃ にい ぞうせつ てつこうしゃろうぐみ にい しぶ ちんぎんもんだい	
	・株式会社鉄興社小野新町工場増設。鉄興社労組小野新町支部、賃金問題で48時間スト。		
33	・小野産業高等学校創立。	さんぎょうこうとう そうりつ	
38	・福島テレビ放送開始。	ふくしま ほうそう かいし	
39	・小野町公民館ができた。	こうみんかん	
	・小野新町中学校、夏井中学校、飯豊中学校を統合して「小野中学校」になった。	いいとよ	
	・小野町消防団、常備部ができた。	しょうぼうだん じょうびぶ	※東京オリンピック
43	・このころから、町誘致の各工場が新設され始めた。	ゆうち しんせつ	
44	・ゴミ焼却炉（馬番1焼却炉）が出来た。	しょくさくろく うまばん	
47	・小野町に上水道がしかれた。	こおりやまち はう こういき しょうぼうしょ	※札幌オリンピック
48	・郡山地方広域消防署、小野分署ができた。	ぶんしょ	
50	・国道349号線ができた。		
55	・老人福祉センターがオープン。	ろうじん ふくし	※豪雪による大被害
57	・小野町都市運動公園多目的グランドが完成した。	た もくでき	
58	・国道349号線「風越トンネル」開通した。	かざこし	
59	・小野町勤労青少年ホームが完成した。	きんろうせいしょうねん	
	・B&G小野海洋センターができた。	ビーアンドジー	
60	・塩庭に工業団地ができた。	しおにわ だんち	
61	・町のキャッチフレーズ「笑顔とがんばりの町」決まる。	えがお	
62	・特別養護老人ホーム「こまち荘」ができた。	とくべつようご ろうじん	